

南青山で、建築とアートが織りなす新たな文化拠点をめざして
2024年2月に誕生するオフィスビル「ポーラ青山ビルディング」に、
新進気鋭のアーティストのパブリックアートを設置

ポーラ・オルビスグループの不動産会社である株式会社ピーオーリアルエステート（本社：東京都品川区、代表取締役 小西尚子）は、2024年2月下旬竣工予定の「ポーラ青山ビルディング」敷地内に新進気鋭の現代美術作家 SHIMURAbros のアート作品を設置する運びとなりました。今の時代でこそ表現しうる現代アートをパブリックに展示することで、アート・人々・地域を繋ぐ新たな文化拠点を目指します。



Photo : TATSUYA NOAKI

◆青山の新たなシンボルとして、街と人をつなぐ SHIMURAbros のパブリックアート

ポーラ青山ビルディングでは、現代美術作家 SHIMURAbros によるアート作品 3 点を設置・公開する予定です。時空を超えて豊かに広がる樹葉をイメージした高さ約 8 m、横幅 4 m に及ぶ作品を、青山通り側の外壁から大きく張り出すように設置し、その関連作品 2 点を公開空地に展開します。

ポーラ青山ビルディングでは、他にもアーティストによる作品の設置やイベントの企画を予定しており、今後も情報を発信して参ります。

◆SHIMURAbros（シムラブロス）・プロフィール

ユカ（1976 年生まれ。多摩美術大学 デザイン科卒後、英国セントラル・セント・マーチンズ大学院にて修士号を取得）とケンタロウ（1979 年生まれ。東京工芸大学 映像学科卒）による姉弟ユニット。「映画」にまつわる作品や、その解釈を拡げた意欲作を次々と発表。ポーラ美術振興財団在外研修（2014 年）を契機に活動拠点をベルリンに移す。現在は同地にてオラファー・エリアソンのスタジオに研究員として在籍。主な展覧会に、文化庁メディア芸術祭（アート部門優秀賞受賞）カンヌ、ベルリン国際映画祭での上映、国立新美術館（東京）、ヘッセル美術館 and CCS バードギャラリー（ニューヨーク）など。2023 年には、ACC Asian Cultural Council Japan Grant Program グランティーマンに選ばれた。

◆ポラ青山ビルディング・概要

- 【所在地】 東京都港区南青山 2-4-1 ほか
【交通】 「青山一丁目」駅徒歩 2 分
【構造】 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、
鉄筋コンクリート造
【規模】 地上 16 階・地下 2 階（高さ：86.50m）
【建築主】 株式会社ピーオーリアルエステート
【デザイン監修】 有限会社安田アトリエ
【設計・監理】 株式会社久米設計
【施工】 鹿島建設株式会社



◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

株式会社ピーオーリアルエステート TEL：03-3494-7139 E-mail：share.account@po-realestate.co.jp